

データベースシステム研究会 設立趣意書

提案者 穂鷹良介
(筑波大)

研究会設立の理由

データベース研究に関しては過去「データベース研究会」、
「データベース管理システム研究会」の名称で8年間継続
して来たが、その間にデータベースは理論、実践の両面で急
速な発展をとけ、現在では計算機科学の主要な一分野
を占め子に至った。

情報先進国の米国でも SIGMOD, SIGBDP などのデータ
ベースを主研究対象とする研究会が活発に活動して113
最中であり、専ら研究論文誌、シンポジウムから発表され
るデータベース関連論文も増加の一途をたどっている。

我が国においてもデータベースはまたまた活発に研究が
進められるものと思われるので、情報処理学会の研究会の
一つとして提案する。

名称 データベースシステム研究会

主催 酒井博 敬 (日立) …… 80% 内諾

幹事 未定

研究テーマ例 データベースシステムの理論と実際、データモデル、
巨大データベース、分散型データベース、データベースコンピュータ、
データベース設計、データの作成と保守